

# センターだより

第8号

平成30年1月16日(火)発行  
吹田市立教育センター  
大阪府吹田市出口町2-1  
TEL 06-6388-1455  
FAX 06-6337-5412  
メール [seduc@suita.ed.jp](mailto:seduc@suita.ed.jp)

繋ぐ→支える→発信・リードする教育センター

## 5年先、10年先の姿

所長 大江 慶博

教職員の皆様、本年もよろしくお願ひいたします。

さて、成年の幕開けとともに配備いたしました教育情報ネットワークにつきましては、その更新にあたり多大なご協力をいただきましたこと、まずはお礼申し上げます。これまで使っていたPCの仕様とは大きく異なる部分もあり、「慣れ」や「勝手」が違うことに戸惑うこともあるかと思いますが、クラスの子供たちの特性を認め伸ばすように、あるいは、新しい仲間を職場に迎え入れるように、新システム全体を受け止めていただければと思います。

ところで、吹田市では「市の目指すべき将来像」を見通し、福祉・安心安全・環境・教育・産業等の各分野における今後10年間の取組を策定しております。その基盤になるのは市民であり、人口の増減は重要な基礎資料となりますが、現在の推計では2030年をピークとして増加し、その後も緩やかに減少していくと推計しています。少子高齢化という全国的な傾向に反して、本市では就学年齢層もほぼ同様の傾向であると見込んでいます。「児童・生徒はまだ増える」「教室を増やさなければいけない」「教育環境の充実が急務」等の課題が山積しており、今後も教育に多くの費用を投じる必要が生じているわけです。これを好機と捉え、5年後にリース期間を終える教育情報ネットワークのさらなる充実につなげるためには、「慣れ」や「勝手」を可能な限り短期間で克服し、例えば教員が授業に向かう際、「今日はチョークを使おうか？いやタブレットにしようかな」といった状況を具現することが重要となります。

また、昨年5月に市長が「中核市」移行を目指すことを表明いたしました。目に見えるメリットとして保健衛生行政の充実が挙げられますが、移行により大阪府が実施するすべての教職員研修事務も担うこととなります。研修場所の確保、研修費用の拡充、研修体制の構築等、これまた課題が山積しており、多くの費用を投じる必要が生じていますが、これも好機と捉え、研修の内容や質・量等を検証し、必要な人材・費用等をいかに確保するかが重要となります。

特に、新教育委員会制度の開始に伴い、予算と権限や施策と成果等に耳目が集まるこの時こそ、5年先・10年先の姿を確かなものにする好機と言えます。

やがて定年退職や再任用期間終了を迎える私(を含む同い年の20数名の方々)にとって、「5年先・10年先」は教職員終活期と重なり、とても短く感じるかもしれません。これからの教育を担う次世代のため、自らの労後(老後)を安心して過ごすために、「ワンチャン」スの好機を逃さず努めてまいります。



# 情報教育研修 12月14日(木)

2年生 社会科「近畿地方」

授業者 佐井寺中学校 教諭 南迫 勝彦

情報教育機器の先行導入校である佐井寺中学校で、情報教育研修の公開授業並びに研究協議が行われました。

公開授業では、コンピュータ教室に配備した着脱式ノートパソコンを普通教室に持ち込んで、生徒が1人1台で活用していました。導入部分では、前時の学習内容について、フラッシュカードの代わりにタブレットを活用して、自分たちのペースで自学自習をしていました。展開部分では、生徒同士で調べた資料をタブレットで提示しながら交流していました。タブレットに表示された資料を拡大することができるため、交流がさらに活発に進んでいました。

研究協議では、講師の松本宗久先生から、今後の社会についての指導助言がありました。「AIが登場したことによって、知識の質や量だけでなく、どのように学ぶかという学びの質や深まりがさらに重視される。ICT機器は、そのためのツールとして今後の児童・生徒の授業になくてはならない。」と強調されていました。



## 参加者の感想

- ・タブレットを1時間まるごと活用する授業を今まであまり見たことがなかったので、とても新鮮で勉強になりました。
- ・タブレットを活用すると、「班交流」や「全体交流」がより活発に行えることがわかりました。

# 研修ピックアップ



【研修番号】223

【日 時】2月5日(月) 15:45~17:00

【場 所】吹田市立教育センター 視聴覚室

【研 修 名】特別支援教育事例検討研修  
「行動領域」

【講 師】神戸親和女子大学  
准教授 森田 安徳 先生

【研修について】

吹田市内の学校・園の事例について、支援の方法等を具体的に学びます。

講師にお迎えする森田安徳先生は、夏に「個別の指導計画の書き方」についても御講義いただいております。吹田市の現状を御存知でいらっしゃいます。そのため、現状を踏まえた、より実践的なアドバイスをいただいただけると期待しています。テーマは「行動領域」となっており、中学生の事例について検討する予定です。別途、詳細を記載した研修案内をしますので、たくさんの参加をお待ちしています。

【研修番号】103・96

【日 時】2月2日(金) 15:45~17:00

【場 所】吹田市立教育センター 視聴覚室

【研 修 名】教育課題別研修、  
専門職(栄養教諭)研修

【講 師】吹田市立吹田東小学校  
指導養護教諭 小木 小百合

【研修について】

健康診断・その他各種検診の際、養護教諭はもちろん、担任の先生あるいは他の教職員はどのような動きをしていますか?学級の児童・生徒がケガや体調を崩し保健室へ行った際、担任の先生は、その後どんな対応をしていますか?

本研修では、指導養護教諭からの講話を通して、保健室経営について学び、チームとして、より児童・生徒たちが安全で安心して過ごすことのできる学校づくりに生かすことをねらいとしています。また他職種について学び、自らの業務を見直す機会となることを期待しています。

## 吹田市教育委員会 委嘱研究学校の取組紹介②

### 片山小学校の「たい。」を引き出す授業研究に学ぶ 11月10日(金)

委嘱研究の2年次となる片山小学校では、昨年度に引き続き、「考える力、表現する力を育むための算数の授業づくり」をテーマに研究を進めています。当日は、松居梨奈教諭による、4年生算数科の小数の加法における筆算を教材にした授業を見せていただきました。計算で取扱う数を変化させていく中で、筆算の必要性を感じさせるとともに、児童の筆算の仕方の理解のすれから課題を発生させる導入のしかけが印象に残りました。児童の考えたい、表現したいを引き出すしかけに注力した授業づくりでした。



### 数学的な見方・考え方を「更新」する

講師の豊中市立熊野田小学校 直海知子指導教諭は、資質・能力の三つの柱が明確化された次期学習指導要領の中で重視されている、数学的な見方・考え方の育成について話されました。その一部を紹介します。

「児童にとっての数学的な見方・考え方は終局的なものではなく、学習の中で日々更新され続けていくものです。そして、新たに出会う課題や学習に転移され生かされていくのです。『～たい。』と思わせる課題を生み出すこと、



そのために見方・考え方のすれを引き出すしかけを研究し、数学的な見方・考え方を働かせる授業をつくり上げることは今後さらに大切になってきます。そのためには、児童の知っているつもり、できるつもりを探ることから始めなければなりません。授業者が、どれだけ子供の実相を深くとらえられることができるかにかかっています。」

本年度、片山小学校は、委嘱研究学校として吹田市教育センター教育研究報告会にて研究成果を報告されます。『～たい。』を引き出すしかけ等、期待が膨らみます。

### 桃山台小学校の授業研究に学ぶ 12月14日(木)

本年度より委嘱研究学校となった桃山台小学校は「伝え合いながら自ら考える国語力の育成」を研究テーマに、国語科の研究を進めています。取材当日は、吉岡 智子教諭が説明文「じどう車くらべ」の学習指導を通して、「比較する」思考スキルを高めることをねらいとした研究授業でした。クレーン車とはしご車の似ているところ・違うところをペアや全体で交流しながら考え、はしご車の特徴をとらえることを目標に授業展開がなされていました。表現の型が思考の方向づけに有効に働きながらも、その表現の型を自然に活用して生き生きと話し合いができていく児童の姿がとても印象的で、思考と表現の連動性が明確に表れた授業でした。



研究協議では、「①思考力の育成に繋がっていたか」「②伝え合う活動が有効であったか」の主に2つの柱で進められました。授業中の分刻みでの展開ごとに「学びのスタイル」「思考スキル」「スキル育成の手立て」について検証を行い、明るく活発な議論の中でも、3色の付箋を分類表に位置づけながら緻密な分析も行う、中身の濃い研究協議が進められていました。

講師の泰山 裕先生(鳴門教育大学講師)は、今回の授業への助言と合わせて、次期学習指導要領実施に向けて、「言葉による見方・考え方」と「思考スキル」の関係性について話されました。「目標を具体化する」「単元の最終ゴール→それを達成するための思考スキル→やり方」の逆向きの授業設計等を研究協議会のまとめとして話され、次の研究授業への期待が膨らむ研究協議会となりました。





# 1・2月の教職員研修予定



講座名	番号	研修テーマ・講師名・概要等	会場	日時	対象
<b>平成29年度【吹田市立教育センター 教育研究報告会】</b>			子育て青少年拠点 夢つなかり未来館 ゆいびあ (多目的ホール・多目的リ ハール室・多目的会議室)	1月24日(水) 14:20～17:00	教職員
初任者研修	初任者研修	40 授業づくり7「小中一貫教育について」 —小学校における授業参観と研究協議— 授業者 千里みらい夢学園 桃山台小学校 教諭 和志武 玲子 講師 千里みらい夢学園 学園長 桃山台小学校 校長 西田 智子	桃山台小学校	1月18日(木) 13:45～17:00	幼稚園・中学校 初任者教員 新規任用講師
	フレッシュ研修 (新規任用講師)	39 授業づくり11「小中一貫教育について」 —中学校における授業参観と研究協議— 授業者 第五中学校 教諭 茅田 涼太郎(数学科) 講師 千里みらい夢学園 副学園長 千里たけみ小学校 校長 黒谷 聡	第五中学校	1月25日(木) 13:35～17:00	小学校初任者教員(木曜班) 新規任用講師
		97 公開授業「思春期の体の変化を知ろう」・研究協議 授業者 古江台中学校 養護教諭 西村久美子 指導助言 津雲台小学校 校長 瀬崎 浩美	古江台中学校	1月30日(火) 14:25～17:00	養護教諭・養護助教諭 ※10年目経験者研修養護教諭研修を兼ねる ※新規採用養護教諭・養護助教諭研修を兼ねる
10年目経験者 養護教諭研修	29 公開授業「思春期の体の変化を知ろう」・研究協議 授業者 古江台中学校 養護教諭 西村久美子 指導助言 津雲台小学校 校長 瀬崎 浩美	古江台中学校	1月30日(火) 14:25～17:00	10年目経験者養護教諭研修受講者 ※養護教諭研修を兼ねる	
スクールリーダーA (首席)	83 セクシャル・ハラスメント防止 大阪府教育センター 指導主事 西村 大樹	教育センター 視聴覚室	2月13日(火) 15:30～17:00	首席	
スクールリーダーB (指導教諭)	85 「指導教諭等の優れた指導力を生かすために」 関西大学 教育推進部 教職アドバイザー・非常勤講師 辻本 修一	教育センター 視聴覚室	1月29日(月) 15:40～17:00	指導教諭等	
教育課題別研修 (10年目経験者研修における 吹田市選択研修)	103 「保健室経営について学ぶ」～養護教諭から教職員に伝えたいこと～ 吹田東小学校 指導養護教諭 小木 小百合	教育センター 視聴覚室	2月2日(金) 15:45～17:00	教職員	
教科・ 領域別 研修	英語教育研修	130 「教育課程特例校公開授業」 授業者 藤白台小学校 教諭 長岡 花菜子 指導助言 関西大学外国語学部 教授 池田 真生子	藤白台小学校	1月26日(金) 14:30～17:00	小学校教職員
	英語教育研修	135 「指導者英語カススキルアップ(8日程・応用編)」 講師 オオサカイングリッシュビレッジ ネイティブインストラクター ※1月11日(木)「指導者英語カススキルアップ(8日程・基礎編)」研修と2回連続受講が原則	オオサカ イングリッシュ ビレッジ	1月18日(木) 15:30～17:00	小学校教職員
	授業づくり 研修(算数)	143 算数の授業づくり研修 「数学的な見方・考え方を働かせる授業づくり」 関西大学初等部 教諭 尾崎 正彦	江坂大池小学校	2月9日(金) 14:45～17:00	教職員
	授業づくり 研修(ICT活用)	144 ICT機器を活用した授業づくり研修 「子供の考えたい、伝えたいを促すICTの可能性」 筑波大学附属小学校 教諭 夏坂 哲志	佐竹台小学校 (委嘱研究学校)	1月25日(木) 14:15～17:00	教職員 ※ステップアップ研修Ⅱ選択研修を 兼ねる
特別 支援 教育 研修	特別支援教育 事例検討研修	223 事例検討研修(行動領域) 事例提供 市内学校園 助言 神戸親和女子大学 准教授 森田 安徳	教育センター 視聴覚室	2月5日(月) 15:45～17:00	教職員
	特別支援教育 コーディネーター研修	213 「状況調査の結果と引継ぎについて」(共通研修④) 教育センター 指導主事 矢幡 浩 発達相談員 韓 香織	教育センター 視聴覚室	2月16日(金) 16:00～17:00	教職員
専門 職 研修	栄養教諭研修	96 他職種から学ぶ 「保健室経営について学ぶ」～養護教諭から教職員に伝えたいこと～ 吹田東小学校 指導養護教諭 小木 小百合	教育センター 視聴覚室	2月2日(金) 15:45～17:00	栄養教職員
	養護教諭研修	97 公開授業「思春期の体の変化を知ろう」・研究協議 授業者 古江台中学校 養護教諭 西村久美子 指導助言 津雲台小学校 校長 瀬崎 浩美	古江台中学校	1月30日(火) 14:25～17:00	養護教諭・養護助教諭 ※10年目経験者研修養護教諭研修を兼ねる ※新規採用養護教諭・養護助教諭研修を兼ねる
	事務職員研修	94 管理職からみた学校事務職員の役割 千里第二小学校 教頭 浦 憲太	教育センター 視聴覚室	2月14日(水) 16:00～17:00	事務職員
	栄養教諭研修	95 食育研究授業・研究協議(仮)	千里たけみ小学校	2月27日(火) 14:30～17:00	栄養教職員

※各講座の詳細は、各学校に送付する実施要項をご覧ください。



1・2月のさつきらるーむ(初任者教員等相談室)は、

1月9日(火)、11日(木)、2月8日(木)、13日(火)です。

申込は、教育センターまで(校務なびSA@メッセージ又は研修申し込みシステムにて)

